

2006 年度

科目名 児童英語教育論	対象学科・学年 文学部英語 4 回生	担当者 三木 徹
授業テーマ 児童対象の英語活動における指導技術の実践的な習得		
授業の概要と目標 小学生や幼児を対象とした英語活動で使用される指導技術を体験的に習得するとともに、児童英語教育・早期英語教育の持つ意味と今後の展望について考察します。今年度は、 Total Physical Response 中心の英語活動に焦点を合わせますが、活動の目的を把握することを通して、子供たちは英語という言葉の何をどのようにして身につけていくのかを考えていきたいと思います。		
評価方法 授業への出席状況、授業での英語活動への参加姿勢、各自の指導アイデアをまとめたレポート、以上の 3 点に基づき評価を決定します。		
テキスト プリントを配布します。	著者	出版社
参考書 授業中に適宜紹介します。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 授業のガイダンス / 「Hi-Bye English」の紹介 2. 「Hi-Bye English」を使った英語活動の紹介と体験 3. Listen and do の英語活動（1） 4. Listen and do の英語活動（2） 5. Listen and make の英語活動（1） 6. Listen and make の英語活動（2） 7. 歌やチャンツを使った英語活動（1） 8. 歌やチャンツを使った英語活動（2） 9. Speaking with support の英語活動（1） 10. Speaking with support の英語活動（2） 11. 絵本を使った英語活動 12. 絵本からお芝居へ発展させる活動（1） 13. 絵本からお芝居へ発展させる活動（2） 14. グループ毎に英語活動指導案作成 15. 英語活動案の発表 ・ 児童を対象とした様々な英語活動を実際に体験してもらいながら授業を進めていきます。なるべく、動きやすい服装で授業には出席してください。		